

DSP-System

DSPシステム



← DSP-3000/VSG-3000S

DSP-3010C →

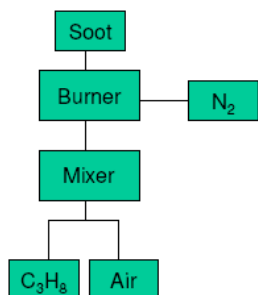


概要

DSPシステム (Defined Soot Particle Generator) は燃焼プロセスを利用したスス粒子発生器です。DSP3000/3000Sは高濃度の粒子を発生するのに最適です (3g/hまで)。発生粒子の濃度、サイズを安定して発生させる事が可能です。付属のソフトウェアにより制御可能です。

低濃度のスス粒子発生にはDSP-3010Sが最適です。DSP3000/3000S同様に、発生粒子の濃度、サイズを安定して発生出来ます。

バーナー部の原理



フレーム内の混合された燃料ガスにより、従来より粒子濃度、サイズの高い粒子が発生されます。

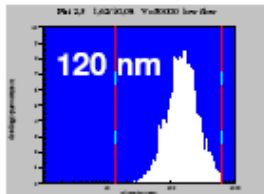
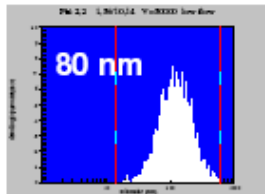
温度・湿度などの環境にほとんど影響されことなくススが発生できます。エアーと燃料ガスの比率を調整することで粒子サイズが可変されます。発生粒子量は燃料ガスの混合比率とバーナーの径により異なります。

DSP-3000Iには異なる径 (20mm, 60mm, 80mm) のバーナが付属しております。

DSP-3000/3000S

特徴

- ・約10nmから>200nmまで粒子のサイズを調整できる*¹
- ・粒子の発生量が調整可能(50mg/h~3g/h)*²
- ・耐圧性が高い(300mbar)
- ・DSP-3000Sは高流量・高温型 (60m³/h・300℃)



安全措置

安全上の装置により以下の機能を取り込まれています。

- ・発火は‘unlock burner’と‘burner ignition’を同時に実行した時のみ作動される。
- ・バーナは‘unlock burner’と‘close burner’を同時に実行した時のみ閉じる。
- ・ソフトウェア上の安全機能
- ・機械上の安全機能

応用

- ・ディーゼル排ガス用のフィルター試験
- ・CVSトンネルの試験
- ・排ガスシステムのセンサーテスト
- ・火災探知器の試験
- ・大気研究 など

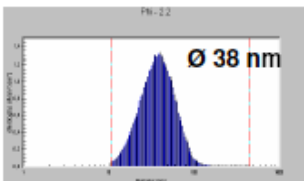
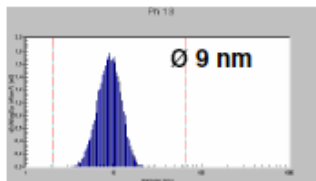
*¹ 個数ベースのモード径にて

*² 発生質量は選んだ粒子径に依存します。例えば、80nmの場合、1.5g/hです。

DSP-3010C

特徴

- ・軽量設計
- ・約10nmから150nmまで粒子のサイズを調整できる*



応用

- ・粒子計測装置の動作確認
- ・ディーゼル排ガス用のフィルター試験
- ・呼吸器テスト
- ・火災探知器の試験
- ・大気研究 など

* 個数ベースのモード径にて

仕様

	DSP-3000	DSP-3000S	DSP-3010C
燃料ガス	エタン/プロパン など※ ¹	エタン/プロパン など※ ¹	エタン/プロパン など※ ¹
急冷ガス	窒素	窒素	窒素
希釈エア	60m ³ /h※ ²	60m ³ /h ※ ² 300℃まで加熱	なし
寸法(W×H×D)	約75×115×90cm	約75×115×90cm	約26×21×40cm
電源	90-260VAC; 1kW	DS400/230VAC; 9kW	90-260VAC; 0.5kW

※¹ ご要望により他のガスも検討できます。

※² オプションで180m³/hまで可能

仕様は予告なく変更される場合がありますのでご了承ください。

東京ダイレック株式会社

東京本社 〒160-0014 東京都新宿区内藤町1 内藤町ビルディング
TEL 03-3355-3632 FAX 03-3353-6895 (代表)
TEL 03-5367-0891 FAX 03-5367-0892 (営業部)

TOKYO DYLEC CORP.

西日本営業所 〒601-8027 京都市南区東九条中御霊町53-4-4F
TEL 075-672-3266 FAX 075-672-3276

<http://www.t-dylec.net/> e-mail : info@tokyo-dylec.co.jp

April 2014